

「デジタル情報時代における個人情報の 戦略的「活用」と営業秘密の「保護」

現代のデジタル情報時代において、情報の重要性はますます高まっています。最近では、大量に蓄積された様々な個人情報のデータ、いわゆる「ビッグデータ」の活用が世界的に注目されています。個人情報の保護をはかりつつ、「ビッグデータ」をどのように活用していくか、この問題について、本セミナーでは、現在の日本政府の法整備に向けた取組及びEUをはじめとする海外の状況について報告し、今後のビッグデータの戦略的「活用」について考えていきます。

情報の「活用」が注目される一方で、重要な営業秘密の社外流出が深刻な問題となっております。営業の秘密の「保護」について、日本及び海外における営業秘密の保護とその取組について紹介をします。

多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【開催日】 平成26年8月27日（水）13:30～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 7階 講義室702
大阪市北区中之島4-3-53 06-6444-2100

【講師】 村尾 治亮 氏（東啓綜合法律事務所：
パートナー・弁護士・ニューヨーク州弁護士
大阪大学知的財産センター招聘教授）

【定員】 40名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】 会員 8,500円（一般12,500円）
（テキスト代含、消費税8%込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

- ② (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。
(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。
(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム（予定）】

■個人情報の戦略的活用

- (1) ビッグデータとは
- (2) ビッグデータの活用がなぜ注目されているか？
- (3) 成功事例
- (4) グローバル社会における情報の利用促進の必要性

- (5) 産業界からの要望（経団連等）
- (6) ビッグデータの取扱いに関する現在の問題
- (7) 日本政府による「パーソナルデータの利活用に関する制度見直し方針」の発表
- (8) 海外の状況 ①EU ②アメリカ

■ 営業秘密の保護

- (1) 流出事例とデータ (2) 営業秘密とは
- (3) 日本における保護とその問題点
- (4) 海外の状況（紹介） ①EU ②アメリカ
- (5) 具体的な防止措置 (6) 営業秘密が漏えいした場合の裁判管轄

切り取り線

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
中級 知的財産セミナー 申込書			
2014年8月27日開催			
「デジタル情報時代における個人情報の戦略的活用と営業秘密の保護」			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
<p>※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。</p> <p>※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。</p>			

お支払方法（予納金・現金・銀行振込）

1. 請求書（要 不要）

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182

三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別（法人会員・個人会員 発明協会・一般）